

選択制臨床実習 シラバス

2024 年度
第6学年

藤田医科大学 医学部

「選択制臨床実習」

[教育目標]

6 学年の最初の 8 週間、臨床実習の締めくくりとして、学内、学外（国内／海外）を問わず、運営委員会が許可した多様な医療施設から実習先を自主的に選択し、更に深く実習を行い臨床現場での研鑽を積む。

[学習目標]

クリニカルクラークシップの精神に則り、医療チームの一員として責任感と義務感を持って実習する。

[到達目標]

到達目標は、各実習施設において学生と教育担当者とで決定する。

[評価]

出席状況、実習態度、医学知識を総合的に評価する。

[選択コースおよび実習施設]

このような教育目標を実現するため以下の 3 つの選択コースを設けている。

- ①運営委員会の認定した海外の病院、大学、研究所などにおける実習
 - ②運営委員会の認定した本学以外の国内の病院・研究所などにおける実習
 - ③本学医学部臨床系講座における実習
- 主な 2023 年度 学外実習施設（実習者数）

①海外実習（14 名）

Thomas Jefferson University, United States of America

National Taiwan University, College of Medicine

Università degli Studi di Milano-Bicocca, Italy

Faculty of Medicine, Khon Kaen University, Thailand

School of Medicine, Gachon University, Korea

University of Zambia School of Medicine, Zambia

②国内実習（21 名）

あいち小児保健医療総合センター 淡海医療センター

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

国立がん研究センター中央病院 国立循環器病研究センター

滋賀医科大学 静岡医療センター

砂川市立病院 総合病院国保旭中央病院

総合病院南生協病院 東京都立墨東病院

日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院

兵庫県立淡路医療センター 淀川キリスト教病院

刈谷豊田総合病院 けいゆう病院

江南厚生病院 公立西知多総合病院

静岡赤十字病院 市立四日市病院

総合大雄会病院

トヨタ記念病院

半田市立半田病院

東北大学

名古屋医療センター

桶狭間病院 藤田こころケアセンター

なお、できるだけ学生が自主的に選択でき、多様な選択肢があることが望ましいが、一定のルールに則って公平な選択が行われる必要があるため、最終的な施設選択は運営委員会で決定する。

藤田医科大学医学部学外教育関連施設に関する規程

平成15年規程第1号

施行 平成15年1月15日

改正 平成30年10月10日

(目的)

第1条 この規程は、藤田医科大学（以下、本学という）医学部（以下、本学部という）の学生が本学以外の国内の病院、診療所、保健所又は老人保健施設等の施設でカリキュラムに基づき実習を行うことに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(学外教育関連施設)

第2条 前条の実習を行う施設は、本学部学外教育関連施設（以下、関連施設という）とし、医学部長の推薦に基づき学長が委嘱するものとする。

2. 関連施設は、学生の実習に必要な施設及び設備並びに指導者を有する施設とする。

3. 関連施設として委嘱する期間は、年度を超えないものとする。ただし、必要に応じて年度毎に更新することができる。

(学外実習担当講師)

第3条 学長は、医学部長の推薦に基づき関連施設において学生の実習指導に携わる者（その者が複数の場合は、当該実習指導の主たる責任者）に対し、本学部学外実習担当講師を委嘱するものとする。ただし、任期は当該年度内とし、更新することができる。

(申請手続)

第4条 医学部長は、当該年度の実習のため関連施設に新規に委嘱しようとする場合は、次の事項を記載した書類を作成して教授会及び学長を経て、理事長の許可を得なければならない。

(1) 当該施設の名称及び所在地

(2) 当該施設において学生の実習指導に携わる者の氏名及び略歴

(3) 当該施設において実習を行おうとする授業科目名及び実習の期間

(4) その他必要な事項

2. 関連施設更新の手続きは、前項に準じて行わなければならない。

(変更の届出)

第5条 医学部長は、前条の申請内容に変更が生じた時は速やかに変更の内容を記載した書類を学長を経て理事長に報告しなければならない。

(実習の経費)

第6条 医学部長は、関連施設における実習に要する経費については、当該関連施設と協議し、学長を経て理事長の許可を得なければならない。

(その他の事項)

第7条 本規程に定めるもののほか、関連施設に関する必要な事項は、当該関係者で適宜協議

するものとする。

(規程の改正)

第8条 本規程の改正は、教授会及び学長を経て、理事会の承認を得なければならない。

附則

1. この規程は、平成15年1月15日から施行する。
2. 平成30年10月10日一部改正

選択制臨床実習 海外実習プログラム

基本理念

現在進行している医学教育の改革において最も強調されている点は、昔ながらの知識を伝えるだけの教育から、医学生自身が体験することを基本にした教育の重要性である。このような考え方に従い、CM-E（2014 年選択制総合医学、2018 年選択制臨床実習に改名）が 1999 年度より開始された。選択制臨床実習は 8 週間にわたり、学内、学外及び海外での多様な臨床実習プログラムを学生が自ら選び、これまでに学んできた学習内容を踏まえて、医療分野の実際を体験することによって研鑽を深めるものである。中でも医学の国際化に対応するために、選択制臨床実習海外実習プログラムが作られた。本海外実習プログラムは、異文化における先進の医療および研究現場を学生自身が実際に体験し、将来にわたってアクティブな学習、臨床研修、研究を行えるきっかけを提供することを目的としている。

現在までの実績（過去 7 年間）※2020～2022 年度は COVID-19 感染予防のため派遣を中止。

2017 年度	Universita degli Studi di Milano-Bicocca (Italy)	2 名
	Faculty of Medicine, Khon Kaen University (Thailand)	2 名
	National Taiwan University Hospital (Taiwan)	2 名
	School of Medicine, University of Zambia(Zambia)	3 名
	School of Medicine, Griffith University(Australia)	1 名
2018 年度	Università degli Studi di Milano-Bicocca, (Italy)	4 名
	Faculty of Medicine, Khon Kaen University (Thailand)	3 名
	Boston Children' s Hospital (USA)	1 名
	National Taiwan University Hospital (Taiwan)	2 名
	School of Medicine, University of Zambia(Zambia)	2 名
	School of Medicine, Gachon University(Korea)	1 名
2019 年度	United Arab Emirates University (UAE)	3 名
	Università degli Studi di Milano-Bicocca, (Italy)	4 名
	Faculty of Medicine, Khon Kaen University (Thailand)	3 名
	Boston Children' s Hospital (USA)	1 名
	National Taiwan University Hospital (Taiwan)	2 名
	School of Medicine, University of Zambia(Zambia)	2 名
2023 年度	School of Medicine, Gachon University(Korea)	2 名
	United Arab Emirates University (UAE)	4 名
	Thomas Jefferson University, United States of America (USA)	1 名
	National Taiwan University Hospital (Taiwan)	2 名
	Università degli Studi di Milano-Bicocca, (Italy)	4 名
	Faculty of Medicine, Khon Kaen University (Thailand)	3 名
	School of Medicine, Gachon University(Korea)	3 名
	School of Medicine, University of Zambia(Zambia)	2 名

応募規定

1. 選択制臨床実習委員会及び教務委員会で所定の審査の上、選択制臨床実習海外実習生を決定する。
2. 派遣学生の審査基準
以下の2条件をクリアしていること。
英 語 力：TOEFL iBT 50 点以上 (Thomas Jefferson University は 79 点以上)
学業成績：M1～M4 の本試 GPA と M5 第 1 回総合試験の良い方の順位を基準とし、
8 週間コース → 上位 30%程度まで
分割 (4 週間) コース → 上位 70%程度まで
3. 但し、2. の英語力が TOEFL iBT 50 点未満 My Best™ スコア 50 点以上の場合は医学部国際交流委員会により判断する。My Best™ スコア 50 点未満で海外実習を是非希望する学生の場合、教務委員会および教授会の承認を得て許可する場合がある。
※補助金は TOEFL iBT 50 点未満 (My Best™ スコア不可) は対象外
4. 選択制臨床実習海外実習生として認められた後、成績不良のため3月の強化授業の参加もしくは、個別指導(面談)対象となった場合は、その強化授業に必ず参加もしくは、個別指導(面談)を受けなければならない。

選考手順

1. 2023 年 8 月 7 日(月)～9 月 15 日(金)に「選択制臨床実習海外実習プログラム誓約書」を医学部学務課に提出し、Google フォームより希望渡航先等を入力すること。
誓約書の書式と Google フォームの URL については 2023 年 8 月 7 日(月)に掲示で公開します。
 2. TOEFL iBT を受験し 9 月 15 日(金)までに成績(郵送された成績表)を医学部学務課に提出すること(それ以前に何回受験してもよく、最も良い成績を提出)。
 3. 英語会話力判定
 - 1) M5 第 1 回総合試験終了後から 11 月初旬までに、選択制臨床実習で海外実習を希望する学生は全員、必ず Jon Schwab 先生の英語力審査を受けること(学務課が日程を調整し通知する)。
 - 2) Jon Schwab 先生の英語力判定後、医学部国際交流委員会で可否を決定し、12 月度 教務・学生指導委員会で医学部国際交流委員会からの諮問を受けて、最終的な選択制臨床実習 海外実習生を決定する。その決定事項を医学部教授会にて承認する。
 - 3) 渡航前まで開催される「①Learning Medicine in English(LME)」および「②異文化コミュニケーションコース」の全てのプログラムに参加すること。
 - ①「Learning Medicine in English(LME)」全 6 回×終日(約 7 時間)
日程：2023 年 10 月 21 日、11 月 18 日、12 月 16 日、2024 年 1 月 20 日、
2 月 24 日、3 月 16 日
 - ②「異文化コミュニケーションコース」全 4 回×2 時間
日程：2023 年 12 月 9 日、2024 年 1 月 27 日、2 月 17 日、3 月 15 日
(各日 10 時～12 時)
- ※上記日程は現時点の予定であり、今後変更となる可能性があります。

参加は必須であり、やむを得ず欠席する場合は、事前に学務課へ連絡の上、欠席届に準じた書類を提出すること。事前に連絡なく無断欠席した場合は、海外実習の資格を取り消すので注意すること。

海外保険

海外実習プログラムに参加する学生は、学園指定の海外保険に加入する(補助金対象)。
なお、補助金の支給は、規定の上限金額から海外保険料を差し引いた金額内で補助する。
個人で別の海外保険に追加で加入することは任意だが、追加で加入した保険料については補助の対象外となる。

2024 年度 選択制臨床実習の留意事項

2024 年度 選択必修科目 選択制臨床実習を以下のとおり実施するので、選択にあたっての留意事項を厳守し希望コースを選択すること。

○選択制臨床実習授業期間：2024 年 4 月 1 日(月) ～ 4 月 26 日(金)

2024 年 5 月 7 日(火) ～ 5 月 31 日(金)

海外 8 週間の場合：2024 年 4 月 1 日(月) ～ 5 月 24 日(金)

○選択コース： a:学内実習、b:学外(国内)実習、c:海外実習

<選択にあたっての留意事項>

① 2023 年 8 月 22 日(火)から 10 月 18 日(水)までに Moodle を利用し希望実習先を入力すること。

海外を希望する場合は、Google フォームより希望渡航先等を 9 月 15 日(金)までに入力すること。

※締切日を過ぎてからの変更は受け付けできません。

※c:海外の希望入力用フォームの URL は 2023 年 8 月 7 日(月)に掲示で公開します。

※c:海外を希望する場合は、6 ページの「選考手順」を確認の上、手続きすること。

② M5 第 1 回総合試験の順位により実習可能施設、コースが異なるので注意すること。

(1)～(4)順位が確定する前に入力することになるので、それぞれ第 3 希望まで入力すること。

M1～M4 の本試 GPA と M5 第 1 回総合試験の良い方の順位を基準とし、

(1) 順位が上位 30%程度までの場合

実習可能施設 … a:学内実習、b:学外(国内)実習、c:海外実習

実習可能コース … 8 週間コース、分割(4 週間+4 週間)コース

(2) 順位が上位 70%程度までの場合

実習可能施設 … a:学内実習、b:学外(国内)実習、c:海外実習

実習可能コース … a:学内実習、b:学外(国内)実習を選択する場合

→ 8 週間コース、分割(4 週間+4 週間)コース

c:海外実習を選択する場合

→ 分割(4 週間+4 週間)コースのみ

※ c:海外実習の分割(4 週間+4 週間)コースで実習する場合、前半 4 週間が海外実習、後半 4 週間が学内実習または学外(国内)実習となる。

※ c:海外実習の分割(4 週間+4 週間)コースを選択し、実習施設がザンビア大学の場合、後半 4 週間は学内実習のみとする。

(3) 順位が上位 90%程度までの場合

実習可能施設 … a:学内実習、b:学外(国内)実習

実習可能コース … 8 週間コース、分割(4 週間+4 週間)コース

(4) (1)～(3)以外の場合

実習可能施設 … a:学内実習

実習可能コース … 8 週間コース、分割(4 週間+4 週間)コース

③ b:学外実習希望者は、大学が提示した施設より選択すること。ただし、提示した施設以外であっても、各自が事前に交渉した結果、受け入れの承諾が得られた施設については実習先としてもよいが以下の注意点を確認すること。

【各自で交渉し内諾を得た学外施設を希望する場合の注意点】

1. 誰からどのように内諾を得ているのかを必ずコメント欄に明記し、内諾を得たことが分かるもの(メールを印刷したもの等)を 10 月 18 日(水)までに学務課に提出すること。 なお、運営委員会が実習施設として適当か否かは審査する。

- * 適否の目安：<a> 過去に選択制臨床実習国内学外研修施設としての実績がある施設
 厚生労働省指定研修教育病院
 <c> 本学教授が推薦できる教育担当者が勤務する施設、など

2. 内諾を得た後、実習先が変更となる等で学外施設に迷惑とならないように内諾を得る時期には注意すること (M1～M4 の本試 GPA と第 1 回 総合試験の順位によって実習可能施設やコースが異なるので注意すること)。
3. 学外施設に内諾を得た場合は、成績が下位 10% 程度 (学外実習不可) となった場合を除き、必ず内諾を得た施設で実習を行うこと (自己都合でお断りしないこと)。

※2023 年 12 月下旬に実習施設を決定した後、2024 年 1 月上旬に大学より学外施設へ正式な依頼を行う予定です。

- ⑤ 成績不良のため 3 月の強化授業の参加や個別指導(面談)対象となった場合は、その強化授業に必ず参加もしくは、個別指導(面談)を受けなければならない。
- ⑥ 第 3 希望まで入力すること。学内実習を希望する場合は希望講座を、学外実習の場合は学外施設名、診療科を入力のこと。未入力や希望調査の提出が期日まででない場合は運営委員会で実習先を決定する。なお、回答は期日まで何度でも修正可能である。
- ⑦ 実習施設の決定は 2023 年 12 月下旬頃の予定です。決定後は変更を認めないので、充分考慮し入力すること。

<提出物について>

- ① 国内(学外・学内)実習施設決定後、臨床実習に関する誓約書及び同意書を提出すること。
提出期限は、後日掲示するので確認すること。(提出先：医学部学務課)
 誓約書及び同意書は学務課で受け取ること。
- ② 国内施設で実習を行う者は、選択制臨床実習期間中、日誌を作成すること。
 日誌は Moodle にあるフォームを利用すること。
 日誌の提出は選択制臨床実習での評価を受けるのに必須である。
提出期限 2024 年 6 月 14 日(金)
 なお、海外実習中の日誌作成は不要である。後日開催する実習報告会に出席し、実習内容を報告すること。

※学外実習者が実習後に行う事項(必須)

【海外実習者】

○御礼メールの送信とコピーの提出

帰国後 3 日後までに、医学部 med-2@fujita-hu.ac.jp までお礼メールを作成し送信すること。その後、国際交流推進センターおよび世話人教授でメールの添削を行い返信するので、添削後のメールを渡航先へ送信し、送信したメールを印刷の上、(余白に学籍番号・氏名・実習施設名を記入)医学部学務課に提出すること。

提出期限 前半：2024 年 5 月 10 日(金)、8 週間同施設：2024 年 6 月 7 日(金)

【国内実習者】

○御礼状の送付(書面で郵送のみ、メール不可)とコピーの提出

選択制臨床実習の終了後速やかに、お世話になった施設の実習診療科の担当責任者(事務担当者ではなく医師)宛に御礼状を書き送付すること。また、御礼状のコピー(余白に学籍番号・氏名・実習施設名を記入)を医学部学務課に提出すること。

提出期限 前半：2024 年 5 月 10 日(金)、後半および 8 週間同施設：2024 年 6 月 14 日(金)

※前半と後半に別施設(県外)で実習し、大学へコピーの提出が難しい場合は、2024 年 6 月 14 日(金)を提出期限とする。但し、その場合でも前半実習施設へのお礼状の送付は、2024 年 5 月 10 日(金)までに完了しておくこと。

※学外実習に係わる補助について【提出期限：2024年8月16日(金)】

審査基準を満たした学外実習者に対して、以下の上限金額から海外保険料を差し引いた金額内で補助金を支給する。

(海外実習者は提出した実習スケジュールに則って実習が完了したことを条件とする。)

- ・MOU※¹を締結した海外施設で実習する学生※³：30万円を上限とする。
- ・国内のうち学外で実習し経費を要した学生※^{2・3}：5万円を上限とする。

【海外実習者】

補助金支給の申請には、「海外実習報告会」での報告及び領収書等(原本)の提出が必要となる。往復の旅費(公共交通機関に限る)、実習期間中の宿泊費及び医療過誤・実習先で加入した健康保険費、VISA申請手数料等が補助金の対象となる。領収書(原本)を提出できない場合は、補助金が受けられないので必ず保管しておくこと。領収書(原本)には必ず日付・費目内容が記載されていること(旅費の場合には、旅行の日程及び旅行先)。航空機の場合にはチケットの半券(もしくは搭乗証明書)を併せて提出すること。外貨の支払いでは、為替レートが分かるものを提出すること。

【国内実習者】

東海三県以外に限る。宿泊費、往復の旅費(公共交通機関に限る)、実習費が補助の対象となる。補助金支給の申請には、日誌及び領収書等(原本)の提出が必要となる。領収書(原本)を提出できない場合は、補助金が受けられないので必ず保管しておくこと。領収書(原本)には必ず日付・費目内容が記載されていること(旅費の場合には、旅行の日程及び旅行先)。航空機の場合にはチケットの半券(もしくは搭乗証明書)を併せて提出すること。往復の旅費(公共交通機関に限る)、宿泊費、実習期間中の宿泊費及び医療過誤・実習先で加入した健康保険費等が補助金の対象となる。

【補助金に関する注意事項】

- ・往復の旅費(公共交通機関に限る)は、実習期間の前後3日以内の移動が対象となる。
- ・宿泊費は、実習期間中および実習期間の前後1日に限り対象となる。

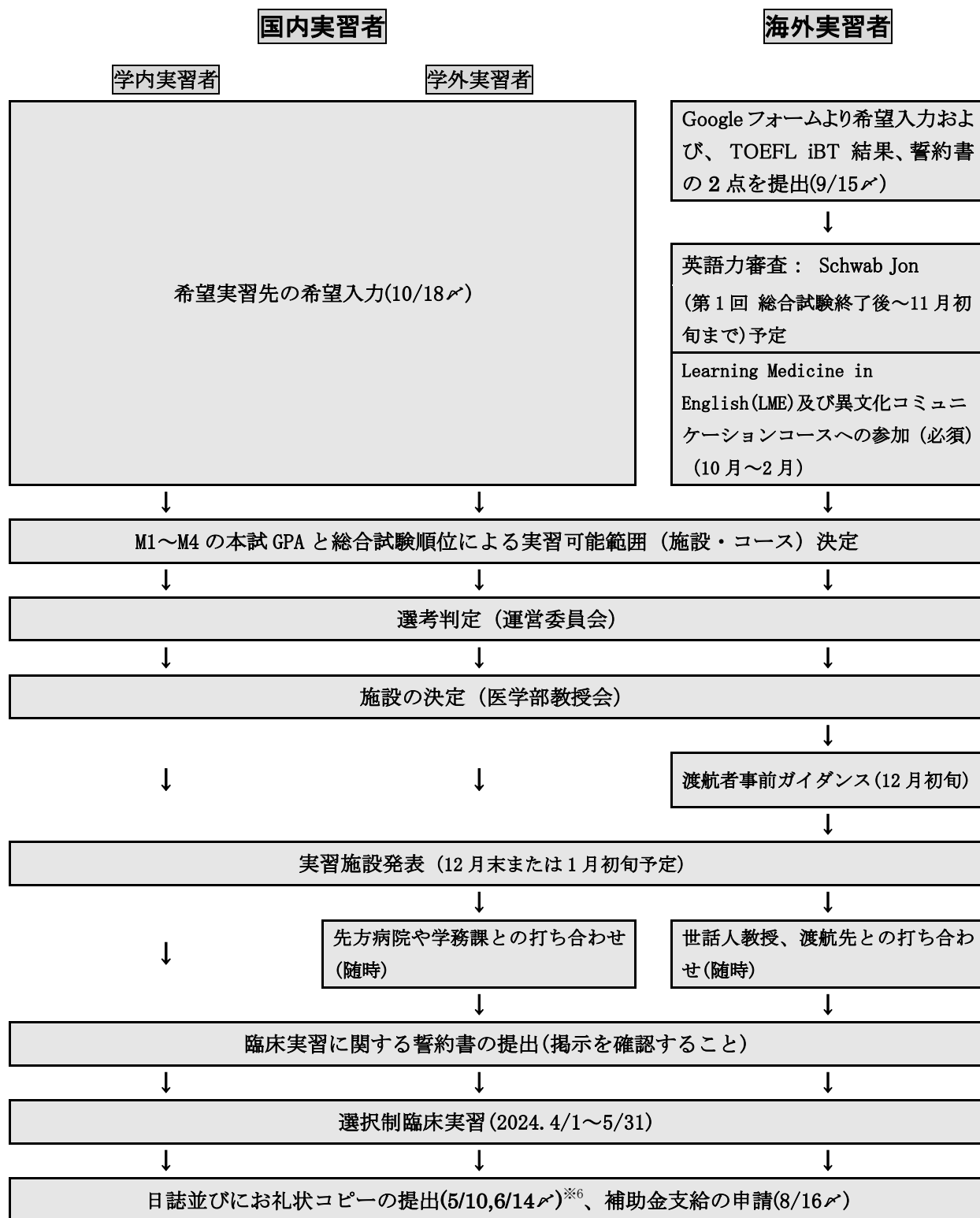
※1 MOU:MEMORANDUM OF UNDERSTANDING の略

選択制臨床実習 学外実習施設一覧内の海外実習施設において、「MOU 締結校」と記載のある施設が対象である。

※2 補助金額の上限は、前半と後半の実習期間を通しての合計金額とする。

※3 海外実習と学外(国内)実習を行った場合の補助金額はそれぞれを上限とする。

※4 海外実習については、TOEFL iBT(My Best™スコアは対象外)50点以上に限る。
選考のための提出期限である2023年9月15日(金)に50点未満であった場合、2024年1月末までに医学部学務課へTOEFL iBT(My Best™スコアは対象外)50点以上の結果を再提出した場合、補助対象として認める。



※ 5 日誌の提出期限：2024 年 6 月 14 日 (金)

お礼状コピーの提出期限については 8 ページ〈提出物について〉を参照のこと

＜選択制臨床実習の問い合わせ窓口＞ 医学部学務課 (0562-93-2426) 櫻井まで

2024 年度 選択制臨床実習 学外(国内)実習施設一覧

- 施設の概要については、インターネットを利用し、ホームページ等で確認できます。
- 宿泊が必要な場合は、各自で宿泊場所を探す必要があり、費用も自費です。
- 自宅や下宿から通う場合は、駐車場などの問題が解決されていれば、公共交通機関を利用せずに実習を行ってもよい。
- 公共交通機関を利用する際は、必ずマスクを着用し、感染予防に努めること。
- 実習施設より PCR 検査等の指示があった場合は、学務課に相談すること。

No.	施 設 名	所在地等
1	愛知県精神医療センター：精神科	名古屋市千種区徳川山町 4-1-7 定員：1 名 期間：4 週間（前半 1 名、後半 1 名） 駐車場利用：可、宿舎：無 愛知県の公立単科精神科病院です。救急、急性期、児童思春期、医療観察法等、様々な機能の病棟を有しております。一般精神科外来に加え、児童思春期外来を有し、さらに、児童思春期専門のデイケアを含めた 3 つのデイケア、ACT（包括型地域生活支援プログラム）、訪問看護等にて地域支援を行っています。また、修正型、ECT、クロザピン、SST、成人発達障害プログラム等の専門的な治療も実施しております。

2	一宮西病院：麻酔科	一宮市開明字平 1 番地 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 一宮市の西部に位置し、地域の二次救急病院として 365 日、24 時間、患者受け入れを行っている病院です。心臓血管外科を含めた手術麻酔、全科対応の Closed ICU を担っており、現代の麻酔科医としてのすべてを経験できます。
3	鵜飼リハビリテーション病院： リハビリテーション科	名古屋市中村区太閤通 4-1 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 リハ単科病院で回復期リハ病棟で総合的なリハを行っている。 受け入れ条件ではないが、COVID-19 ワクチン接種の有無と接種日を知らせてください。(接種の有無にかかわらず受け入れは可能)

4	宇野病院：リハビリテーション科	岡崎市中岡崎町 1-10 定員：2 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 西三河南部東医療圏の二次救急医療を担い、内科・外科・消化器科・糖尿病内科・整形外科・リハビリ科など専門性の高い外来や、急性期から回復期・慢性期までの幅広い患者に対応した入院医療を提供しています。特にリハビリの分野では、PT・OT・ST・を約 80 名配置し、2 つの回復リハビリ病棟を運営するなど、充実したリハビリを提供できる体制を整えています。また、グループ内には、健診施設や介護保険施設（老健 2 施設、特養 1 施設）とケアプランセンター、訪問看護、訪問介護、地域包括支援センターなどを持っており、医療と介護の充実したサービスネットワークを形成しています。
5	岡崎市民病院：腎臓内科	岡崎市高隆寺町五所合 3-1 定員：期間中 1 名 前半、後半いずれか一方のみ受入 駐車場利用：可、宿舎：有 当院は救命を中心に全科 active に診療が行われている。高度急性期医療を目指しており、腎臓内科も様々な疾患に対応している。 実習日に熱がないことは、毎日確認してください。

6	JA 愛知厚生連 海南病院： 脳神経内科	弥富市前ケ須町南本田 396 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：有（数に限りあり） 地域の基幹病院として尾張西部・三重県北部・岐阜県南部の医療を支える病院です。入院診療の大半は脳梗塞急性期患者、外来診療では大勢の神経疾患患者を抱えています。また当院は訪問看護ステーション・通所リハビリテーション施設・訪問介護も併設しており往療もしながら神経疾患の終末期までの医療を行っています。実習では入院から退院までをスタッフと共に担当していただきながら、外来では神経疾患診察の経験をしていただきます。
7	神奈川県立こども医療センター： 外科	神奈川県横浜市南区六ツ川 2-138-4 定員：1 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 歴史のある小児専門施設。多くの症例を見ることができる。大学、市中病院とは異なる専門性の高い施設で研修できる。

8	刈谷豊田総合病院：小児科	刈谷市住吉町 5-15 定員：2 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 以下 6 種において抗体を証明できる書類若しくは予防接種の接種証明書の提出が必須。 1. B 型肝炎 2. 麻疹 3. 風疹 4. 水痘 5. 流行性耳下腺炎（ムンプス） 6. インフルエンザ（実習開始日が 12 月～3 月の場合のみ） 小児科は、西三河地区の小児科中核病院として、周辺地区の一次から三次救急まで幅広く対応しています。大学病院とは異なった小児診療、中でも小児在宅診療などについても学ぶことができます。
9	刈谷豊田総合病院：皮膚科	刈谷市住吉町 5 丁目 15 番地 定員：1 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 急性期医療を担う高機能な病院です。

10	刈谷豊田総合病院： リハビリテーション科	刈谷市住吉町 5-15 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：不可、宿舎：有 刈谷市にある急性期総合病院（704 床）の中に回復期リハビリテーション病棟（42 床）を有する地域医療支援病院です。リハビリテーション科では充実した専門医療で、急性期から回復期、生活期まで幅広い分野の地域リハビリテーションを実施しています。 I C U から始まる急性期リハビリテーション、回復期リハビリテーション病棟でのチーム医療、高齢者の摂食嚥下障害について総合的に学ぶことができます。 ①実習前に実習生のワクチン接種の接種証明の提出をお願いいたします。（項目：B 型肝炎、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（ムンプス）、インフルエンザ（実習期間が 12 月～3 月の場合のみ）、新型コロナワクチン） ②実習の 1 週間前より体調・行動歴（当院指定様式）を記録いただきます。ご協力をお願いいたします。（コロナ 5 類移行後も継続）
----	-------------------------	--

11	関西電力病院： 糖尿病・内分泌代謝センター	大阪府大阪市福島区福島 2 丁目 1－7 定員：各期間 1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：不可、宿舎：無 内科系が充実した総合病院で、急性期・慢性期を問わず多数の症例を経験できる。 本実習では主に糖尿病を中心に症例を担当し、チーム医療の一員として活動していただく。
12	輝山会記念病院： 総合リハビリテーションセンター	長野県飯田市毛賀 1707 番地 定員：1～2 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：有 流行性ウイルス疾患の免疫を持っていること。 胸部エックス線などで感染症の結核ではないことを証明できること。 その他、大学が許可する健康状態であること。 総合リハセンターでは、急性期から回復期・維持期までのリハ医療の充実をはかっています。 回復期リハ病棟では、100 床を有し県下最大規模であります。医療、介護、在宅における全ての分野にリハスタッフを配置し、あらゆる角度から患者さまの社会復帰のサポートを行っています。当院では、大学病院ではみることのできない地域医療の勉強をすることができます。

1 3	一般社団法人神奈川県警友会 けいゆう病院：一般・消化器外科	神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-3 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：不可、宿舎：無 横浜みなとみらいにある病床数 410 床の総合病院です。手術、内視鏡、乳腺外科外来、血管外科外来、術前カンファ、縫合実習などに参加していただきます。
14	江南厚生病院：小児科	江南市高屋町大松原 137 定員：2 名 駐車場利用：可、宿舎：有 尾張北部の小児医療を担っている病院で、一般小児科を中心に、予防接種、新生児医療などに力を入れています。非常に多くの多彩な症例を経験できます。また、本学卒業生が初期研修、後期研修医として活躍しています。
15	公立西知多総合病院：腎臓内科	東海市中ノ池三丁目 1 番地の 1 定員：各期間ごとに 2 名まで 駐車場利用：可、宿舎：無 流行性ウイルス疾患の免疫を持っていることが望ましい。 東海市の南部、知多半島北西部の医療圏の中核病院として 2015 年 5 月に新規に設置されました。同地域の慢性腎臓病のほか、腎炎、その他の腎疾患に関連した複雑な病態の症例も多く診療しています。腎生検、内シャント設置術、腹膜透析カテーテル挿入手術なども積極的に行っております。

16	公立西知多総合病院： 集中治療部・麻酔科	東海市中ノ池三丁目1番地の1 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：有（当直室） 知多半島の基幹病院として平成27年5月に新規オープンしました。手術麻酔だけでなく、全科対応のClosed ICU管理、病棟急変対応など幅広く経験できます。新しい病院で麻酔や救急・集中治療を学んでみませんか？
17	公立西知多総合病院：泌尿器科	東海市中ノ池三丁目1番地の1 定員：1名 期間：4週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 急性期から慢性期、内科的治療から手術まで多彩な実習が可能です。
18	公立西知多総合病院：脳神経外科	東海市中ノ池三丁目1番地の1 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：無 知多市から東海市にかけての知多半島医療圏の北西部地域における中核病院であり、脳卒中、頭部外傷等、脳神経外科救急疾患を中心に診療を行っています。
19	国立がん研究センター東病院： 乳腺・腫瘍内科	千葉県柏市柏の葉6-5-1 定員：若干名 駐車場利用：不可、宿舎：無 最新かつ最善の医療の提供、がんの病態解明と治療開発に向けた先端的な研究、根拠に基づくがん医療の実践を通じた医療者を養成しています。乳腺腫瘍内科は臓器横断的な内科的治療を行う科として診療および研究、教育を行っています。

20	国立長寿医療研究センター： リハビリテーション科・部	大府市森岡町 7-430 定員：1 名 駐車場利用：可、宿舎：無 日本をリードする高齢者医療の提供・研究を目的として設立された National Center です。リハビリテーション科は 50 床の病棟を持ち、急性期・回復期・生活期の多くの病態と高齢者の生活を体験できます。ロボットリハビリテーション、認知症や先端のリハビリテーションなど、今後の日本を支えるリハビリテーション医療を知ることができます。
21	静岡赤十字病院：整形外科	静岡県静岡市葵区追手町 8-2 定員：1 名 期間：4 週間、8 週間いずれでも可能 駐車場利用：不可、宿舎：無 静岡市中心部にある地域中核病院。 整形外科は、脊椎手術に定評があります。
22	静岡赤十字病院：泌尿器科	静岡県静岡市葵区追手町 8-2 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：不可、宿舎：有（応相談） 静岡市中心部の 465 床の総合病院で、地域医療（救命救急センター）から高度先端医療まで提供します。

23	市立四日市病院：外科	三重県四日市市芝田二丁目 2-37 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：原則不可、宿舎：有 地方の中核病院として、多数の症例を誇っている。
24	清慈会 鈴木病院：産婦人科	豊田市月見町 1-10-8 定員：前半・後半 1 名ずつ 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 当病院は、年間約 2,000 例の分娩数を行っている豊田市に根付いた病院です。院長の「充実した医療と心のこもった看護」という理念に基づき安全なお産を目指しています。最近は「無痛分娩」も積極的に行い、より苦痛の少ないお産を目指し日々工夫しています。もう一本の柱として腹腔鏡下手術にも力を入れており、悪性を除く全ての良性婦人科疾患を扱っています。大学病院とは異なる、地域の産婦人科医の忙しい日常が見える病院です。 受入条件：やる気があること。患者さんのプライバシーに配慮できること。
25	総合青山病院：外科・内科	豊川市小坂井町道地 100 番地 1 定員：1 名 駐車場利用：可、宿舎：有 豊川市の地域医療を行う中規模の総合病院です。急性期病棟、回復期リハ病棟、慢性期病棟があり、健診センターを併設しています。藤田医科大学 OB が多数勤務しています。

26	社会医療法人 大雄会 総合大雄会病院：呼吸器内科	一宮市桜一丁目9番9号 定員：1名 期間：4週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 総合大雄会病院 322 床、大雄会第一病院 132 床を中心とする急性期総合病院である。現在、研修医 13 名を擁し、早期学生教育を含む屋根瓦方式のクリニカルクラークシップを実践しており、学生と医師との距離が近いという特徴を有している。
27	社会福祉法人政令聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院： 膠原病リウマチ内科	静岡県浜松市中区住吉 2-12-12 定員：1名 期間：4 週間、8 週間いずれでも可能 駐車場利用：可*、宿舎：有 * 第 2 駐車場利用。できるだけ公共交通機関を利用してください。
28	大同病院：腎臓内科	名古屋市南区白水町 9 番地 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：無 食堂利用：可(無料) 担当医（スチューデントドクター）としてベッドサイドでの実習を重視しています。最終日には担当症例の中から一症例を選んで、症例のまとめのプレゼンテーションをしていただきます。臨床実習を熱心に行いたい学生におすすめです。

29	大同病院：耳鼻咽喉科	名古屋市南区白水町9番地 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：無 当院は1939年に設立され、70年以上にわたり地域医療への貢献を第一として運営しており、「24時間、365日」断らない医療を目指しています。診断から治療まで総合的に実習していただけます。 実習初日に「医療情報システム利用申請書（職種：医学生）」の提出をお願いします。 抗体価やワクチン接種記録、胸部エックス線検査の実施状況の報告書類（直近の定期健康診断結果のコピー等）等の報告をお願いしています。 これにより実習の受け入れを制限するものではありません。
30	大同病院：病理診断科	名古屋市南区白水町9番地 定員：1名 期間：4週間、8週間いずれでも可能 駐車場利用：可、宿舎：無 404床を有する市中病院で、Commonな疾患の生検、手術検体の病理診断を経験できます。どんどん標本を見てもらうスタイルの実習になります。 実習初日に「医療情報システム利用申請書（職種：医学生）」の提出をお願いします。 抗体価やワクチン接種記録、胸部エックス線検査の実施状況の報告書類（直近の定期健康診断結果のコピー等）等の報告をお願いしています。 これにより実習の受け入れを制限するものではありません。

31	社会医療法人宏潤会 大同病院：膠原病・リウマチ内科	名古屋市南区白水町9番地 定員：1名 期間：4週間、8週間いずれでも可能 駐車場利用：可、宿舎：無
32	知多厚生病院：麻酔科	知多郡美浜町大字河和字西谷81-6 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：有 知多半島南部の地域医療、急性期・救急医療の拠点病院、離島診療も行っています。 2016年4月より、麻酔科常勤医が赴任し、手術麻酔を中心に救急外来にて一次救急患者の初期治療にも携わっています。
33	中部ろうさい病院： リウマチ・膠原病科	名古屋市港区港明1-10-6 定員：1名 期間：4週間、8週間いずれでも可能 駐車場利用：不可、宿舎：有* *宿舎はあるが、なるべく利用は控えてほしい。
34	東北大学病院：呼吸器外科	宮城県仙台市青葉区星陵町1番1号 定員：1名 期間：4週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：不可、宿舎：無 高難度の呼吸器外科手術を行っている施設で、肺移植も行っている。

35	常滑市民病院：腎臓内科	常滑市飛香台 3 丁目 3 番地の 3 定員：1 名 期間：前半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 病院は免震構造で、標高 30m の高台にあり、地震や津波などの災害時にも医療を継続できます。病院は、決して大病院ではありませんが、中規模だからこそできる小回りの効いた温かみのある、コミュニケーション日本一の病院を目指しています。 腎臓内科は、腎臓内科一般の診療に加えて、常滑市の唯一の透析施設ということもあり、70～80 名の透析患者さんの診療に当たっています。 COVID-19 感染の否定のため、実習前の 2 週間の検温・行動歴が確認できる文書が必要となります。発熱や行動歴に問題がある場合には、実習時期の変更などをお願いすることがあります。
----	-------------	---

36	豊川市民病院：小児科	豊川市八幡町野路 23 定員：1 名（4 週間ごとに 1 名） 駐車場利用：可、宿舎：有 東三河の小児医療を担っている病院で、一般小児科を中心に、小児アレルギー、小児腎臓病、予防接種、小児循環器、新生児医療などに特に力を入れています。小児救急も充実していて一次～三次救急まで幅広くたくさんの症例を経験できます。 小児科（6名）、眼科（2名）、形成外科（2名）は藤田医科大学の各医局から常勤医師が派遣されています。また初期研修医、後期研修医として卒業生が活躍しています。 2 週間前から体温測定をお願いします。
37	トヨタ記念病院：精神科	豊田市平和町 1 丁目 1 番地 定員：1 名 駐車場利用：可、宿舎：有 一般市中総合病院での精神科医療の実習が可能。精神科は本学出身の常勤医 2 名に加えて 3 名の臨床心理士が常勤しており、外来診療に加えて他科とのリエンゾン・コンサルテーション、緩和ケア、救急対応など幅広く経験できる。

38	トヨタ記念病院：腎臓内科	豊田市平和町1丁目1番地 定員：1名 期間：後半4週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：有 トヨタ自動車の企業病院として開設されていますが、地域の基幹病院として充実した診療体制が整備されており、初期研修先としても人気があり、優秀な指導医のもと充実した研修を行うことが可能です。腎臓内科の常勤医3名と研修医で皆様の指導にあたります。
39	トヨタ記念病院：脳神経外科	豊田市平和町1丁目1番地 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：有 脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍といった脳神経外科領域の主要疾患をまんべんなく診療し、手術数も豊富です。

40	公益財団法人 豊田地域医療センター： リハビリテーション科	豊田市西山町3丁目30番地1 定員：前半1名、後半1名 期間：4週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 IT・ロボット技術など先進のリハビリテーションを急性期から回復期・生活期に取り入れたシームレスリハビリテーションを展開している。 また、豊田市の高齢者や介護を必要とする人の社会参加を最新の支援工学を活用して支援する事業を展開している。その中心的役割を担うのが2021年11月にオープンした地域リハインノベーションセンターであり、医療・介護・福祉分野でリハビリテーション技術を地域に展開していく様子を是非体験していただきたい。 ・流行性ウイルス疾患の免疫を持っていること ・胸部エックス線などで、感染性の結核ではないことを証明できること ・新型コロナ対策については、当院のICT委員会の基準に沿って対応する
41	豊橋市民病院：病理診断科	豊橋市青竹町字八間西50番地 定員：1～2名 駐車場利用：可、宿舎：無 大学病院並の症例の豊富さがあり、臨床各科のレベルも高い。部長先生の指導も丁寧である。
42	名古屋医療センター：血液内科	名古屋市中区三の丸4丁目1番1号 定員：1名 原則公共交通機関で 血液内科研究センター併設

43	名古屋掖済会病院：泌尿器科	名古屋市中川区松年町 4-66 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 名古屋市の南西部の基幹病院として救急医療を中心に地域医療に貢献することを目標にしております。 泌尿器科は地域のクリニックと連携しながら治療に当たり、2020 年よりロボット支援手術を導入するなど、先進医療にも積極的に取り組んでおります。
44	名古屋記念病院：循環器内科	名古屋市天白区平針 4-305 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 大学施設とは異なり、規模は小さいのですが、しっかりとした教育体制とチーム医療の中で学生個人のニーズに合わせた充実した実習環境を提供できると確信しています。

45	名古屋記念病院：小児科	名古屋市天白区平針 4-305 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わないが後半がおすすめです。） 駐車場利用：不可、宿舎：無 （宿舎、駐車場はありませんが、どうしても必要な方は院長までご相談ください。） 一般の急性期病院ですが、日本専門医機構の小児科基幹施設にもなっており、小児医療にも力を入れております。当院周辺は広く子どもの多い地域ですが、小児の救急や入院を受け入れている数少ない医療施設です。
46	名古屋記念病院：泌尿器科	名古屋市天白区平針 4-305 定員：1 名 期間：4 週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：可、宿舎：無 急性期医療を提供する病院として救急医療に積極的に取り組んでおります。また泌尿器科は、外科的治療だけでなく内服薬による内科的治療、化学療法や放射線治療など診断から治療まで一貫して行うことができます。

47	名古屋セントラル病院：放射線科	名古屋市中村区太閤三丁目 7 番 7 号 定員：1～2 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 画像診断ではすべての PET/CT、CT、MRI、人間ドック胃透視、マンモグラフィーなど毎日 100～120 件を読影しています。放射線治療は毎週木曜日午前、大学から伊藤先生に来てもらっています。中規模市中病院に勤める放射線医の日常を体験できます。（常勤医師 2 名）
48	日進おりど病院： 内科、外科、整形外科、循環器内科 他	日進市折戸町西田面 110 定員：1 名 駐車場利用：可、宿舎：無 ・一般病床とともに亜急性病床併設 ・予防医学推進研究センター（ドック・検診）併設 ・在宅医療センター（訪問診療等）併設 ・愛知人工関節センター

49	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院： 内科（腫瘍内科に関連する内科を横断的に）	名古屋市中村区道下町 3-35 定員：1 期間 1 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 感染症抗体検査（麻疹、風疹、水痘、ムンプス、B 型肝炎）を実施し、陰性及び陽性だが予防接種が必要な場合は予防接種を実施すること。 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院は病床数 852 床の総合病院です。地域がん診療連携拠点病院に指定され、がん診療の中核病院として多くのがん患者さんの診療を行っています。腫瘍内科に関連する内科（化学療法内科、呼吸器内科、血液内科、消化器内科）を中心に緩和ケアチーム回診やがん相談支援など診療領域・職種横断的な実習ができるようスケジュールを作成します。
50	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院：循環器内科	名古屋市昭和区妙見町 2-9 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：不可、宿舎：無 当循環器内科では、虚血性心疾患、心不全、不整脈の最先端医療を 24 時間体制で提供しています。高度医療だけでなく、診断の基本、心電図の判読、心エコー、CT、MRI などの画像診断の適応と読み方、治療の基本についても指導を受ける事ができます。 体温チェック等、健康管理をしていただく事、マスク着用で来院いただくこと。 流行性ウイルス疾患の免疫があれば、なおありがたいです。

51	半田市立半田病院：脳神経内科	半田市東洋町 2-29 定員：無制限 期間：4 週間、8 週間いずれでも可能 駐車場利用：可、宿舎：有 知多半島唯一の第三次医療機関であり、緊急疾患から慢性疾患まで多岐にわたる神経疾患を診療している。正確な診断、適切な治療を提供することはもちろん、患者・家族と良好な関係をいかに築いていくか、をじっくり考えることも研修目標。
52	半田市立半田病院：心臓外科	半田市東洋町 2-29 定員：1 期間 1 名 駐車場利用：可、宿舎：有 知多半島の中核病院で 499 床。三次救急にも対応しており、多数の疾患を経験できる。
53	独立行政法人国立病院機構 東尾張病院：精神科 児童精神科	名古屋市守山区大森北 2 丁目 1301 番地 定員：2 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 県内唯一の国立病院機構精神医療機関として、他の設立主体では対応困難な領域に積極的に取り組んでいます。特に、医療観察法に基づく指定入院医療機関であること、児童・思春期ユニットを有し、子どもの入院治療を行っていることが特徴で、大学病院では経験できない医療を学ぶことができます。本学出身の指導医は不在ですが、院長、児童精神科部長は本学精神科での教員歴があります。

54	平塚市民病院：泌尿器科	神奈川県平塚市南原 1-19-1 定員 2 名 期間 4 週間、8 週間いずれでも可能 駐車場利用：不可、宿舎：有 神奈川県湘南エリアにある病院です。 海、山、街が共存している気候も良いエリアです。 中規模の病院ですが、症例の数も種類も多くロボット手術、女性泌尿器科手術も行なっております。 スタッフの雰囲気も良く、コメディカルや他科医師との関係も良いので、とても働きやすい環境です。土日は完全自由です。サーフィンデビューしてもよし、江ノ島や横浜、東京に出かけるもよし。
55	桶狭間病院 藤田こころケアセンター：精神科	豊明市栄町南館 3-879 定員：2 名 駐車場利用：可、宿舎：無 急性期を中心とした精神科専門病院での実習が可能。多くの常勤医は理事長以下本学出身の指導医が多数おり指導体制は厚い。急性精神病や各依存症、重度認知症など大学病院では経験できない専門病院での医療が経験できる。

56	碧南市民病院：循環器内科	碧南市平和町3丁目6番地 定員：1名 駐車場利用：可、宿舎：無 循環器疾患全般を対象として、検査および治療を行っています。 麻疹・風疹・水痘・ムンプス・B型肝炎の抗体検査の結果を提出すること。 公共交通機関が豊富ではないため、自家用車がないと少し不便かもしれません。(必須ではないですが)
57	三重大学医学部附属病院： リウマチ・膠原病センター	三重県津市江戸橋2丁目174 定員：1名 期間：後半4週間のみ 駐車場利用：不可、宿舎：無
58	国家公務員共済組合連合会 名城病院：消化器内科	名古屋市中区三の丸1丁目3番1号 定員：1名 期間：4週間のみ（前半後半問わない） 駐車場利用：不可、宿舎：無 名古屋市中心部に位置する二次救急病院。消化器内科は内視鏡センターを有し、スタッフも充実しています。
59	国家公務員共済組合連合会 名城病院：循環器内科	名古屋市中区三の丸1丁目3番1号 定員：1名 駐車場利用：不可、宿舎：無 名古屋市中心部に位置する二次救急病院。循環器系医師が院内に常駐し、全ての循環器系救急症例を受け入れています。地域包括ケア病棟があり、急性期を過ぎた症例も引き続き診療が可能です。

60	国家公務員共済組合連合会 名城病院： 外科（一般外科・消化器外科）	名古屋市中区三の丸1丁目3番1号 定員：2名 駐車場利用：不可、宿舎：無 名古屋市中心部に位置する二次救急病院。消化器外科（食道から直腸までと肝胆膵）と乳腺や甲状腺までを担当しています。 外科に興味のある方、大歓迎です。
61	国家公務員共済組合連合会 名城病院：眼科	名古屋市中区三の丸1丁目3番1号 定員：1名 駐車場利用：不可、宿舎：無 名古屋市中心部に位置する二次救急病院。2018年度よりOCT（光干渉断層装置）が導入され、三次元眼底画像解析が可能になり、各種眼底疾患の診断、治療が幅広く行えるようになりました。
62	名鉄病院：放射線科	名古屋市西区栄生2-26-11 定員：1～2名 駐車場利用：不可、宿舎：無 放射線診断では、毎日の読影50～60件。月2～3例のIVR。中規模の市中病院に勤める放射線医の日常を体験できます。

63	もりやま総合心療病院：精神科	名古屋市守山区町北 11-50 定員：1 名 期間：後半 4 週間のみ 駐車場利用：可、宿舎：無 精神科単科病院での実習が可能です。急性期・慢性期の精神疾患患者をバランスよく診療することが出来ます。また、本病院は認知症疾患医療センターを名古屋市から委託されており、大学病院では困難である重症認知症患者に対する診療が可能です。さらに、名古屋市から委託されている基幹相談支援センターや就労継続支援などの福祉サービスを自院で有しているので、大学では学ぶことが少ない医療と福祉の連携を学ぶ機会も充実しております。当院は理事長をはじめ、藤田医科大学出身の常勤医師が 4 名おり、手厚い指導が可能です。
64	淀川キリスト教病院：腫瘍内科	大阪府大阪市東淀川区柴島 1-7-50 定員：1 期間 1 名 駐車場利用：不可、宿舎：無 「全人医療」を実践し、高度であたたかな医療を提供している病院です。腫瘍内科は臓器横断的ながん診療を地域の中核病院で実践しています。

2024 年度 選択制臨床実習 海外実習施設一覧

Na.	施設名	定員等
1	National Taiwan University, College of Medicine	MOU 締結校 定員：2 名、宿舎：有 病床数 3,500 床以上の台湾で最大の医学部大学病院。 年間 100 人以上の海外の医学部生（アメリカ合衆国・ヨーロッパ・アジア）の clinical rotation を受け入れている。4 週間の滞在中に約 10～15 人くらいの同様の海外の医学部生と一緒に勉強する。 詳細につきましては、解剖学Ⅱ：高橋和男教授にお問い合わせください。
2	Università degli Studi di Milano-Bicocca, Italy	MOU 締結校 定員：5 名 詳細につきましては、分子腫瘍学：鈴木 元教授にお問い合わせください。
3	Faculty of Medicine, Khon Kaen University, Thailand	MOU 締結校 定員：2 名 詳細につきましては、臨床総合医学：大槻眞嗣教授にお問い合わせください。
4	School of Medicine, Gachon University, Korea	MOU 締結校 定員：2 名 詳細につきましては、生理学Ⅰ：長崎 弘教授にお問い合わせください。

5	University of Zambia School of Medicine, Zambia	MOU締結校（前半のみ） 定員：2名 詳細につきましては、小児科学：吉川哲史教授にお問い合わせください。 なお、実習にはA型肝炎、B型肝炎、破傷風、狂犬病など（合計：30,200円（藤田医科大学病院 小児科で接種した場合）の予防接種が必要です。マラリア予防薬の内服も必要となります。
6	United Arab Emirates University	MOU締結校 定員：4名 詳細につきましては、内分泌・代謝・糖尿病内科学：鈴木敦詞教授にお問い合わせください。 [大学HP] http://www.cmhs.uaeu.ac.ae/en/
7	Seoul National University College of Medicine, Korea	MOU締結校 定員：2名 詳細につきましては、腎泌尿器外科学：佐々木ひと美教授にお問い合わせください。

8	Thomas Jefferson University, United States of America	MOU締結校（前半のみ） 定員：1名 TOEFL iBT 79点（My Bestスコアは対象外） 以上が必須。 実習期間：Thomas Jefferson University 2w ＋他施設2w（予定） 詳細につきましては、小児科学：吉川哲史教授にお問い合わせください。 ※Thomas Jefferson University希望者は、別に医学部学務課まで、希望の旨を必ず締切前週の <u>9/8(金)までに</u> 伝えること。
9	Camilo José Cela University, Spain	MOU締結校 定員：2名 詳細につきましては、皮膚科学：杉浦一充教授にお問い合わせください。 [大学HP] https://www.ucjc.edu/
10	Kaohsiung Medical University, Taiwan	MOU締結校 定員：2名 詳細につきましては、解剖学Ⅱ：高橋和男教授にお問い合わせください。 [大学HP] https://www.kmu.edu.tw/
11	China Medical University, Taiwan	MOU締結校 定員：2名 詳細につきましては、解剖学Ⅱ：高橋和男教授にお問い合わせください。 [大学HP] https://www.cmu.edu.tw/

講座別の学内実習内容

講 座 名	循環器内科学
責 任 者	井澤英夫
受入学生数	一期間に3～4名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	A. 救急医療コース ①救命救急センター(CCU)で医療チームの一員として医師と共に行動する。 ・教科書で学んできたことを、実際の症例を通じて知識の再整理と生きた知識の獲得を図る。 ・医師と共に行動することで、医学的な知識のみならず医師としての道徳観を身につける。 ・救急医療の体験から生命の尊さを学ぶ。 ②循環器内科領域における各専門分野のミニレクチャーを受ける。 心臓カテーテル検査、心臓核医学検査、血液生化学検査・神経体液性因子、心臓超音波、心臓病理、電気生理学的検査(カテーテルアブレーション)、体内式ペースメーカー植え込み術ならびにICD 植え込み術 など B. 学外実習コース 循環器内科関連病院(名古屋記念病院、碧南市民病院など)での学外実習を援助・斡旋を受ける。派遣されている医局員の指導下で実習を行う。 C. 半日自習コース 医師国家試験に向けての自習時間を十分に確保できる。 この場合、主に午後が自習時間となる。 ・最低限、カンファレンス(月曜昼、水曜昼、金曜朝、金曜昼)には出席する。 ・一般病棟の症例を担当し、最後に症例発表を行う。 症例の受け持ちを希望しない場合、循環器に関する学習課題を設定し、最後に学習発表を行う。

講 座 名	呼吸器内科学
責 任 者	今泉和良
受入学生数	最大5名まで
実 習 期 間	8週間コース、4週間コースどちらでも可
実 習 内 容	1) スチューデントドクターとして、診療チームに加わる。 2) 新患の問診、身体所見、検査見学および討議、回診を実際に行う。 3) 受け持ち患者をカンファレンスで発表、治療計画を討議する。 4) 教授または講師外来にて外来技術を習得する。 5) 肺機能、気管支鏡、CTNABなどの検査に参加する。 6) 夜間睡眠検査に参加する。 7) 適当な症例があった場合には地方会などで発表を行う。 本プログラムにおいて、学生が行える医行為は身体所見をとることまでに留まるが、受け持った疾患の検討、治療方針(投薬を含め)などに積極的に参加することが要求される。疾患の説明、特に悪性腫瘍の告知、インフォームドコンセントが必要な検査の説明などには、指導医とともに必ず参加することが要求され、疾患の理解のみでなく疾患をもった患者さんの苦悩に関しても理解することを目的とする。

講 座 名	消化器内科学
責 任 者	廣岡芳樹
受入学生数	約 6 名
実 習 期 間	8 週間コース、分割 (4 週間) コースどちらでも可
実 習 内 容	1. 病棟 受け持ち患者さんを中心に診療に参加する。病棟回診につく。病棟カンファランスに出る。 2. 内視鏡、X線検査室 超音波内視鏡、ERCP、PTCD、TACE、RFA に立ち会い、その適応と所見の読みを学ぶ。 3. 超音波検査室 腹部超音波検査に立ち会い、自身でも経験する。肝胆膵の画像検査に立ち会い、その適応と所見の読みを学ぶ。 4. CT、MRI の読み方の指導を行い国試に役立てる。 5. なるべく多くの患者さんに接し、その疾患について学ぶ。消化器疾患患者さんの扱い、検査の意味と適応について学ぶ。抄読会、研究会にも出席し消化器疾患の最先端の知識にも触れる。

講 座 名	血液内科学
責 任 者	富田章裕
受入学生数	2名まで(それぞれの期間で)
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	(1) 代表的な血液疾患の患者(数名)を主治医として担当し、期間中毎日、問診、診察、カルテ記載、上級医との discussion を行う。また担当患者における骨髄穿刺等の手技に関しても、積極的に関わる。 (2) 受け持ち患者の骨髄検体等を用いて、検鏡から診断までの過程を経験する。代表的な疾患については、診断を行うことができるまでのスキルを身につける。 (3) 化学療法(抗がん剤治療)、分子標的療法、免疫療法、造血幹細胞移植などの実際を経験し、その治療効果と合併症について理解する。 (4) 血液疾患の最先端の臨床および基礎研究について、指導医よりレクチャーを受ける。 (5) 期間中、希望に応じて東海地区の当科と連携する施設の血液内科を見学することができる。 (6) その他希望があれば可能な範囲で柔軟に対応する予定であるので、遠慮無く申し出ること。

講 座 名	内分泌・代謝・糖尿病内科学
責 任 者	鈴木敦詞
受入学生数	一期間に最大4名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	内分泌・代謝・糖尿病内科は、臨床ではコメディカルと医療チームを組んで生活習慣病に取り組んでいます。また研究では糖尿病、甲状腺疾患、動脈硬化、骨代謝、肥満に遺伝子工学、細胞工学、免疫学の手法を用いて取り組んでいます。次の2点を中心に学びます。 1) 上級医の指導を受けながら、クリニカルクラークシップとしてチーム医療に加わる。内分泌代謝疾患の外来診療も経験する。 2) 最新の内分泌代謝疾患の研究にも接してみる。研究会に参加して最近の知識を得る。

講 座 名	リウマチ・膠原病内科学
責 任 者	安岡秀剛
受入学生数	1名まで
実 習 期 間	8週間または分割も可
実 習 内 容	病棟での臨床実習あるいは研究室での実習が選択可能です。もちろん、両方を選択することも可能です。 病棟での臨床実習では、内科一般および専門科としてのリウマチ性疾患患者の診断・集約的治療について実習が可能です。 まず、専門科としての診療を行う前に、クリニカル・クラークシップで学んだ診断学、身体所見の取り方、検査所見の見方を実際の臨床の場で確認し、診療の技術を習得すると同時に、医師としての心構え、勉強の仕方など将来、良き医師となるための礎となる臨床実習の期間となり、進路の決定に一助となることでしょう。 当教室は東海地区で他大学や病院に先駆けて、膠原病をはじめとするリウマチ性疾患を専門科として標榜してきました。現在も同地区におけるリウマチ・膠原病診療の拠点の一つであり、毎日数名～10数名の新規患者が、新たに紹介されてきます。 研究においては、難治性疾患である膠原病の研究に教室全体で取り組んでいます。特に、近年、肺高血圧症合併膠原病患者に対する治療法や病因解明に向けたプロジェクトを進めています。研究にも興味のある、あるいは一度研究の雰囲気を味わってみたい、さらに将来、海外留学を夢見ている意欲のある人は是非、研究室での実習も経験してみるのもよい機会と思います。留学経験者もいますので、留学時の話なども将来の進路を決める上で転機になるかも知れません。 膠原病は種々の臓器に病変が起こり得る全身性疾患です。したがって、膠原病患者に対し、内科全般にわたるオールラウンドな集約的医療が必要です。将来、一般内科医を目指す人にとっても、リウマチ専門医を目指す人にとっても、きっと実りのある臨床実習となると思います。

講 座 名	腎臓内科学
責 任 者	坪井直毅
受入学生数	一週間に最大2名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	腎臓内科では積極的に実習に参加する意欲のある学生を受け入れます。 1) 診療チームに参加しての臨床実習 腎臓内科にある5つの診療チームのいずれかに参加し、チームの一員として受け持ち患者を持って臨床実習を行う。毎朝の回診は各学生が行い、回診後は各診療チームのショート・カンファランスにおいて、回診結果を報告する。受け持ち患者の腎生検やシャント作成手術にも加わる。週一回の新入院患者カンファランスでは受け持ち患者の症例提示を行い、検査計画・治療方針の概要を説明する。週1回の教授回診並びに症例検討会では、学生は各自が担当した患者のプロブレムリストを紹介する。 <u>※実習に参加する意欲のない学生は受け入れません。</u> 2) 国試腎疾患関連の過去問勉強会 国試腎疾患関連の過去問の解説；講師・助教による解説

講 座 名	脳神経内科学
責 任 者	渡辺宏久
受入学生数	一期間に最大3名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	次の2点を中心に脳神経内科疾患を学びます。 1. 病棟の医療チームに参加し、実際の症例を経験する。 脳神経内科病棟及びSCU入院患者について他の医療スタッフとともにその診断・検査・治療の実際について学びます。検査については採血、筋電図、脳波など実際に実行することができるよう配慮します。 担当患者は若手医局員の受け持ち患者と一緒に診ながら、上級医の指導を医局員と一緒に受けますので親切かつ丁寧な指導が行われますのでより深い理解が可能になると思われます。 2. 脳神経内科疾患について復習し、知識を整理する。 教科書、医学雑誌などの輪読会を行い、自ら知識の整理を図るとともに医局員によるクルズスが行われます。

講 座 名	感染症科
責 任 者	土井洋平
受入学生数	同一期間に2名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらも可
実 習 内 容	感染症科では藤田医科大学病院内の様々な診療科と協力をして多種多様な感染症疾患の診療を行っています。臨床上重要な疾患を中心に臓器横断的な感染症疾患の診断、抗菌薬治療について学ぶことができます。 また、感染症の診断・治療においては系統的な病歴聴取と身体診察が必要となります。質の高い臨床を行うために必須であるこれらの技法についても症例を通じて学ぶことができます。 1. 感染症科の診療チームに参加し、実際の症例を経験する。 感染症科に新規で紹介となる患者さんや感染症科が担当している患者さんを上級医とともに問診、診察を行い、鑑別診断と診療計画を検討する作業を通して実践的な感染症診療を学ぶ。実習期間中に少なくとも1症例を担当する。受け持った患者さんについては、入院中は上級医とともに毎日回診する。また、週1回の症例検討会では、担当症例のプレゼンテーションを行う。実習最終週には担当症例のレポート発表、提出を行う。 2. 感染制御チーム(ICT)によるミーティングや病棟回診に参加する。 担当患者を感染症から守るために必要な手指衛生、標準予防策、感染経路別予防策など感染制御学について学ぶ。 <u>※感染症科で設定した実習時間中は基本的に自習時間を設けません。積極的に実習に参加する意欲のある学生を歓迎します。</u>

講 座 名	救急医学・総合内科学
責 任 者	岩田充永（正） 寺澤晃彦（副：コーディネーター） 日比野将也（副：病棟診療部門チーフ）
受入学生数	同時受け入れ4名まで
実 習 期 間	8週間コース、4週間コース
実 習 内 容	実習目標 総合内科病棟での診療に参加し、内科系で遭遇する頻度の高い疾患（コモンディジーズ）の管理を中心に、病棟診療医（ホスピタリスト）がおこなう実践的医療のエッセンスを学びます。実習は、入院診療、クルズス・カンファレンス等の教育イベントを中心として、実習中は診療チームの一員として診察・検査・治療に積極的に携わることを目標とします。 入院診療 入院担当医チーム（全2～3チーム）の1つに所属し、初期研修医とともに担当指導医の指導下に検査・治療方針の選択と実践を経験します。問題対応能力（臨床推論・鑑別診断、標準的治療の実践）、EBMの実践（おもにエビデンスの収集と利用）、患者医師関係、チーム医療について学びます。カンファレンスでは指導医の指導下に担当症例の提示を行います。 クルズス ● ERにおける内科診療 ● 集中治療における内科診療 ● 内科診療における気道・呼吸管理 ● 内科診療における臨床疫学 カンファレンス ランチョンセミナー（週決めで企画される下記内容を学びます） ● 重要症候・病態（第1・5週） ● 臨床ガイドライン（第2週） ● 臨床疫学（第3週） ● 学生発表（第4週） 新入院カンファレンス（症例提示のエッセンスを学びます） 困難症例カンファレンス（問題対応能力のエッセンスを学びます）

講 座 名	臨床腫瘍科
責 任 者	河田健司
受入学生数	3名(各期間1名)
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週)コースどちらでも可
実 習 内 容	臨床腫瘍科では臓器横断的な数多くのがん腫の診療の実践や、組織横断的な多職種によるチーム診療の実践を通して、本格的な臨床腫瘍学の教育を受けていただくことができます。 1. 外来 指導医の外来に同席し、治療の説明、薬物療法の実施、副作用の確認等の診療に参加する。 2. 病棟 受け持ち患者さんを中心に診療に参加する。 3. キャンサーボード 各診療科、多職種と行っているキャンサーボードに参加し、多職種による患者さん中心のチーム診療の実践を学ぶ。 臨床腫瘍科実習の期間中に、がん薬物療法の適切な実践を学んでいただきます。適切な実践とはそれぞれの臓器がんの特性とエビデンスに基づき、臓器障害や合併症に適切に対処し、最善の薬物療法を行うことです。それはどの臓器がんにも当てはまる見方・考え方であり、いろいろな臓器がんの断片的な知識や経験の寄せ集めとは異なるものです。この臓器横断的な視点を一つの学問として体系化したものが、これからの医療にとって必要とされる「がん薬物療法学」です。

講 座 名	認知症・高齢診療科
責 任 者	武地 一
受入学生数	2名(1コースあたり)
実 習 期 間	4週間コース
実 習 内 容	1. 外来 ① 外来診療の見学を行い、流れを理解する。 ② 適宜、指導者の監督のもと、初診の問診、診察を行う。 ③ 鑑別診断を考えた後、検査計画を立てる。 ④ MRI、認知機能検査などの結果を解釈し、診断を行う。 ⑤ 認知症についての薬物療法を学び、治療計画を立てる。 ⑥ 本人・家族指導を経験する。 ⑦ 地域の社会資源の使い方を習得する。 2. 認知機能検査 ① 認知症の鑑別診断に必要な認知機能検査について学ぶ。 ② 認知機能検査を実施できるよう経験する。 ③ 精神症状の評価についても習得する。 3. 画像検査の解釈 ① 認知機能検査の鑑別に必要な画像検査について学ぶ。 ② 上記画像検査について、多数例を見て判断できるようにする。 4. 認知症ケアチームについて ① 院内多職種チームである認知症ケアチームについて学ぶ。 ② 認知症ケアチームのカンファレンス・回診に参加する。 ③ 身体疾患の治療と認知症治療・ケアについて習得する。 5. 文献抄読 ① 認知症の医療について重要な論文、最新の論文について読み方、診療への応用などを学ぶ。

講 座 名	消化器内科学(第二教育病院)
責 任 者	片野義明
受入学生数	一期間に最大3名まで
実 習 期 間	①8週間コース ②4週間コース
実 習 内 容	1)消化器疾患の基礎知識を復習すると同時に画像診断の読影をマスターする。 ・教授、准教授が消化器疾患のなかで覚えておくべき重要ポイントを解説する。同時に画像を見ながら覚えておくべき重要な所見を解説する。画像診断をマスターするには、まず、正常な画像を見て、どこに注目して読影するかを知る必要がある。その上で、さまざまな疾患の典型像を見て、画像からわかる病態を解釈することが重要である。一度見れば必ず記憶に残る画像を数多く見ることは国家試験対策にも不可欠である。 2)実際の診療に参加することで、臨床に関する知識を確実なものにする。 ・指導医がマンツーマンで指導する。指導医と行動を一緒にすることで、病棟の患者さんを一緒に担当したり、週に1回程度の救急患者を診察したりする。また、腹部超音波検査や消化管内視鏡検査は実際に体験することでさらに身近なものにできる。臓器別のカンファランスに参加することで、知識の幅を広げるようにする。 【その他】 わからないことはすぐに聞くことができるようにするのはもちろん、医師としての生きがいを感じてもらえるようにしたい。また、実習期間中に開催される学会に参加し最先端の医療をみることで、今勉強していることが将来どのように生かされるのかを知り、勉学に対する意欲を強めてもらいたい。

講 座 名	内科学(第二教育病院)
責 任 者	稲熊大城
受入学生数	6名（循環器・呼吸器・神経・内分泌代謝糖尿病・腎臓・救急の各分野1名まで）
実 習 期 間	8週間コースまたは分割（4週間）コース
実 習 内 容	主治医チームの一員として入院患者の診療を中心に従事する。病歴聴取、身体診察、検査所見の見方ならびに治療方針の決定、治療効果判定ならびに退院までの流れを学ぶ。 患者に対する接し方、上級医、指導医ならびにコメディカルスタッフとのコミュニケーション能力を向上させる。 症例カンファレンスでのプレゼンテーションならびに他診療科へのコンサルテーションの仕方を学ぶ。 各診療科からのクルズス。 論文の読み方ならびに抄読会での発表。 研究会ならびに講演会への参加。 各診療科の専門的な知識の習得に努める。 循環器： 心電図、運動負荷検査、ホルター心電図、心臓エコー、冠動脈造影検査、カテーテルアブレーションなどの見学と理解。 呼吸器： 胸部単純X線ならびにCT写真の読影。気管支鏡検査、CT下肺生検、胸腔鏡検査、胸腔ドレーン挿入ならびに気管挿管などの見学と理解。肺機能検査、気道抵抗検査、FeNOなどの測定方法と検査値の理解。 神経： 神経診察の実践。頭部CTならびにMRIの読影。筋電図ならびに脳波の見学、実施と所見の理解。 内分泌代謝糖尿病： 各種内分泌学的検査負荷試験の理解。糖尿病教育入院の理解および周術期血糖管理の実施と理解。 腎臓： 腎生検ならびに血液浄化療法の見学と理解。慢性腎臓病教育入院の内容の理解。 救急： 救急車中心に各種救急疾患への初期対応。動脈および静脈採血の実施。救急疾患における検査ならびに手技の理解と実施。

講 座 名	精神神経科学
責 任 者	岩田仲生
受入学生数	各期間 5 名程度
実 習 期 間	8 週間コースまたは 4 週間コース
実 習 内 容	＊モデル・コアカリキュラムに準拠し M5 での臨床実習の不足分を補充する位置づけとして発展的実習に取り組む。 精神科診療の実際の理解と、一般診療場面で必要とされる面接技法や患者・家族の心理を理解する上で欠かせない行動科学的な介入技術の取得を目標とする。また大学病院以外の精神科医療の現場を体験する目的で関連諸施設(単科精神病院、総合病院精神科・心療内科、精神科クリニック、デイケア、精神保健センター等)での研修を行う。 1) 面接技法と精神症状の捉え方の基本を身につける。 2) 頻度の高い精神疾患に対する初期対応と治療の実際を学ぶ。 3) 救命救急センター・GICU、CCU、血液内科、腎・肝移植等でのリエンゾン活動の実際を学ぶ。 4) 大学以外の精神科・心療科の施設見学 ※<u>自由な学習時間を希望する学生は歓迎しないため、留意されたい。</u> 【週間スケジュール】 (大学病院) ■午前： 1. 外来予診 2. 入院患者の窓口業務補助 3. 他科病棟コンサルテーションに指導医と共に往診 4. 作業療法にチューデントスタッフとして参加 ■午後： 1. 精神科病棟業務補助 2. 他科入院中の患者のコンサルテーション医療 ■特別：月曜日 14:00 ニューケースカンファ 15:00 教授回診 ＊単科精神科病院、市中総合病院、児童施設など先方のプログラムに沿って実習をすすめる。

講 座 名	小児科学
責 任 者	吉川哲史
受入学生数	一期間に最大4名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	(1) 指導医について、マンツーマンで小児科外来診療、入院診療について学ぶ。 (2) 乳児検診に参加し、正常乳児の発育、発達について学ぶ。 (3) 予防接種について正しい知識を学ぶ。 (4) 循環器外来に参加し、聴診ならびに心エコー、心電図の解析ができるようになる。 (5) 教授回診時、症例検討会で受け持ち患者についてプレゼンテーションする。 (6) 採血、点滴、腰椎穿刺等の主要な手技を見学する。 (7) (午後からは)自主学習を行う(希望者)。

講 座 名	小児科(第二教育病院)
責 任 者	近藤康人
受入学生数	2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	下記2種類のコースを準備します。 いずれかあるいは両者の選択は学生の希望に従う。 1) 小児科プライマリーケアの実習 2) 小児アレルギーの実習

講 座 名	皮膚科学
責 任 者	杉浦一充
受入学生数	6名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	本年は、将来、皮膚科医をめざし、医療の現場で熱心の実習し、考え、医療チームの一員として行動できる学生を歓迎します。 外来ならびに入院患者を診療し、皮膚科一般、皮膚外科、皮膚アレルギーについて学びます。各学生には、担当指導医を決め実習を行います。 皮膚病理組織検討会、各種の勉強会、研究会、学会にも参加して、皮膚科学の魅力を知っていただきたいと思います。皮膚科学教室の明るく、和やかな雰囲気の中、臨床の力と病態生理を考える力を伸ばしましょう。

講 座 名	放射線医学
責 任 者	外山 宏
受入学生数	一期間最大5名
実 習 期 間	(1) 8週間コース (①学内放射線医学のみ、②学内のみ(4週間放射線医学+4週間放射線腫瘍科)、③4週間学内放射線医学+4週間下記のいずれかの関連病院)、①～③を選択する。 (2) 4週間コース (①学内放射線医学のみ、②下記のいずれかの関連病院) ①あるいは②を選択する。
実 習 内 容	1) 画像診断(CT、MRI 中心) 2) 核医学(SPECT、SPECT/CT、PET/CT、内用療法) 3) 血管造影・IVR 4) 学会・研究会・勉強会参加 1)～4)について、若手医師と一緒に日常業務に参加し、on the job training を基本とします。 4) 実習の期間中に開催される学内、学外の学会・研究会・勉強会に参加し、放射線医学の最新情報について勉強していただきます。 * 関連病院は名鉄病院、名古屋セントラル病院での実習が可能です。 詳細は選択制臨床実習学外実習施設一覧をご参照ください。

講 座 名	放射線腫瘍科
責 任 者	林 真也
受入学生数	1～4名
実 習 期 間	4週間コース(学内放射線腫瘍科のみ) 放射線治療は画像診断学と密接、不可分の関係にあるので放射線診断と併せて実習することが望ましい。
実 習 内 容	1. 外来(新患) 放射線治療依頼を受けた際の適応判定や照射計画立案に必要な理学所見、画像データについて学習する。放射線治療に必要な画像データの取得方法について学習する。診察に参加し個々の事例における障害の説明方法を習得する。 2. 外来(再診) 照射中の経過観察の診療に参加し、効果判定と照射計画の変更の必要の有無につき学習する。 3. 外照射 治療計画立案を行い、放射線の特性、注意点を学習する。特殊治療である SRT, IMRT の治療計画ならびに検証を実習し線量計算、計測につき体験する。 4. 小線源治療 小線源治療を模擬体験し、治療計画立案を行い、線量計算、放射線の特性、注意点を学習する。

講 座 名	臨床検査科
責 任 者	伊藤弘康
受入学生数	一期間に1～2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	以下の実習を通して、臨床で行われる検査および検査結果の意義を十分理解し、診療に役立てることを目指す。 1) 臨床検査部で行われる様々な検査(生化学・免疫検査、血液・一般検査、微生物検査、遺伝子検査、生理機能検査、超音波検査など)を各部門の専門担当者で体験する。特に希望があれば、重点的にその検査の実施を行ってもらふ。 2) reversed CPC による検査値判読のトレーニングを行う。 3) 臨床検査部および臨床検査科のカンファレンス・抄読会への参加。

講 座 名	総合アレルギー科(第二教育病院)
責 任 者	矢上晶子
受入学生数	2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	1)複数の臓器に症状が誘発されているアレルギー患者さんを経験し、どのように検査を組み、治療を行っていくか、また多科連携の方法を学ぶ。 2)アレルギー検査(特に皮膚に関して) パッチテスト(遅延型アレルギー)、プリックテスト(即時型アレルギー)の検査に立ち会い、自身でも行う。症例カンファレンスに参加する。 3)免疫療法(スギ花粉・ダニ)の治療に立ち会い、最新の免疫療法について学ぶ。 4)アトピー性皮膚炎の患者さんを対象としたスキンケア指導や心身医学的なアプローチの手法を学ぶ。 5)病棟では、重症のアトピー性皮膚炎患者さんや食物や薬剤負荷試験を受ける患者さんを中心とした診療に参加し、病棟回診につく。また、症例カンファレンスに参加する。 6)アレルギー疾患対策医療学との合同研究カンファレンスに出席する。希望があれば、二次元電気泳動や質量分析などの手法に触れ、臨床と研究における最新の知識についても学ぶ。 総合アレルギー科実習期間中に、ひとつの診療科では解決できないアレルギー疾患の患者さんへの対応、アレルギーを全身的に診る手法や知識を学ぶ。同時に、皮膚アレルギーの専門的な検査や治療、最先端の研究を学ぶことができる。 多くの患者さんを経験し、カンファレンスに出席することにより、他では経験できないアレルギーに対する知識を、広く深く学ぶことができる。

講 座 名	総合消化器外科学、先端ロボット・内視鏡手術学
責 任 者	須田康一、宇山一朗
受入学生数	合わせて6名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	臨床実習よりさらに充実したクリニカルクラークシップを体験する。診療チームの一員として患者さんを受持ち、診察・検査・手術・術後管理などの実際に従事する。病棟業務については処置回診を行い、ガーゼ交換、ドレーン管理、抜糸など行う。患者さんの状態を細かく観察し、問題点を抽出し主治医とともに対策を検討する。手術については受持患者さんはもちろん他の患者さんの手術にも助手として参加する。腹部超音波、消化管造影、内視鏡検査などの諸検査については、施行医の補助を行う。また、臨床において、画像の読影・文献検索・学会発表の技法を習得する。 外科診療はチームワークが大切なので、学生諸君もその中に入って雰囲気を実感して欲しい。積極的に取り組み、実りある修練としてください。

講 座 名	小児外科学
責 任 者	井上幹大
受入学生数	各分割期間に最大2名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	スタッフの小児外科スタッフとマンツーマンで行動を共にし、小児外科臨床の実際を体験する。医師国家試験における小児外科分野、肝臓移植分野のみならず外科基本知識の学習も同時に教育していく。特に小児外科手術を中心に術前、術中、術後管理と周術期管理を通して、小児および外科分野の知識、病態生理等を分かり易く解説し理解を深める。また、手術においては積極的に助手として参加することができる。 肝移植診療を通して肝臓外科診療の基本と、各種感染症、免疫抑制療法等の実際も併せて体験することができる。 実習期間中に当科所属の学会、研究会等があれば希望に応じてスタッフとともに参加することも可能である。 最大の特徴は、専門分科が強い昨今、特別な専門臓器を決めることなく全領域の疾患を診ることができることである。

講 座 名	心臓血管外科学
責 任 者	高木 靖
受入学生数	1～2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	実習の期間は5週を前半の3週と後半の2週に分けるか、または相談により希望の期間とします。心臓外科、末梢血管外科、カテーテルによる血管内治療(ステントグラフト、TAVIを含む)の1～2分野の患者さんを受け持ちます。ポリクリ実習では手術見学のみの短期間実習でしたが、選択制臨床実習では入院から退院までの全行程をじっくり体験していただきます。病棟診療、心カテーテル・心血管造影検査、手術、術後集中治療などを研修医および受持医と行動を共にして勉強します。症例検討会、抄読会でも報告、発表をしていただき、知識と実技に磨きをかけたいと思います。学内外の研究会、レクリエーションにも医局員同様参加してもらいます。心臓血管外科に興味を持っている学生は是非きてください。

講 座 名	呼吸器外科学
責 任 者	星川 康
受入学生数	一期間最大1名
実 習 期 間	分割(4週間コース)のみ
実 習 内 容	初期研修医に求められる(呼吸器外科)診療の基礎を身につけるために、胸部解剖、呼吸生理および呼吸器外科領域の一般的疾患の診断・手術適応・医科学・EBMなどの根拠に基づき理解します。受け持ち患者さんの病状を把握し、胸部X線写真・CTの読影、血液および生理学的検査成績の評価を行い、その内容を症例検討会でプレゼンテーションします。 さらに、手術に参加し、開胸助手、スコピスト、閉胸と基本的な術後創傷処置を行います。診療録を記載しながら、一つ一つの問題点を討議し対策まで立案する、医療推論を重要視した参加型実習を実践します。そして、チーム医療の中で、患者、家族、指導医、他の医療従事者との適切な関係を築きます。 熱意溢れる指導教員が、医療の基本的な考え方、医学の魅力・楽しさ、医療人・社会人としての基本的な姿勢を伝えます。 興味のある学生さんは、是非呼吸器外科にいらしてください。

講 座 名	移植・再生医学
責 任 者	伊藤泰平
受入学生数	3～4名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらも可
実 習 内 容	1. 病棟 受け持ち患者さんを中心に診療に参加する。廻診につく。カンファランスに参加する。 2. 手術 移植手術(腎移植、膵臓移植)に参加する。 3. 移植医療支援室 支援室における、移植相談、移植のIC等に参加する。 4. 希望があれば、移植免疫学、免疫抑制剤の遺伝子多型による投与法などの基礎的研究から最新の知識を習得する。 実習期間中に、移植医療の特殊性(生体ドナーの適応、倫理性、移植後の管理)について学ぶとともに、移植医療の課題と先進技術について習得する。

講 座 名	消化器外科学(第二教育病院)
責 任 者	堀口明彦
受入学生数	2～3名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可能
実 習 内 容	1)こんなことが学べます。 ○採血、消毒、皮膚縫合など基本手技がマスターできます。 ○主治医の一人として患者さんを担当し、術前診断から手術までを経験できます。虫垂炎、ヘルニア、胃癌、大腸癌、膵癌、肝癌などの消化器外科領域から、血管外科(下肢静脈瘤など)、小児外科など幅広い外科学の症例を経験できます。 ○市中病院であり、かつ大学病院の高度医療が学べます。 2)ここまでやれます。 ○実際に採血消毒、皮膚縫合、抜糸、などの手技を行います。 ○術前術後画像の読影を指導医とともに検討し、診断能力を鍛えられます。 ○患者さんへのインフォームドコンセントに参加できます。 ○手洗いをし、手術に参加できます。 ○国内の学会、研究会に参加できます。

講 座 名	乳腺外科学
責 任 者	喜島祐子
受入学生数	一期間に 4 名
実 習 期 間	4 週間コース
実 習 内 容	半自習コース 医師国家試験に向けての自習時間を十分に確保できる。 1) 午前中は病棟回診、一般病棟実習、以下の実習を行う。 午後には自習時間とする。 2) シミュレーターを用いた乳房視触診実習 3) シミュレーターを用いた皮膚縫合結紮実習 4) 手術参加 5) 術前・術後・画像カンファレンス(月曜夕、木曜夕)に出席する。 6) 乳腺外科学に関する学習課題を設定し、最後に学習発表を行う。

講 座 名	内分泌外科
責 任 者	日比八束
受入学生数	2 名
実 習 期 間	8 週間コースおよび 4 週間コースのいずれでも可
実 習 内 容	内分泌外科における実習では、臨床面での実習を主として行う。当科では、内分泌疾患として甲状腺、副甲状腺、副腎の腫瘍性および過形成病変の外科的診療を行っており、外来および入院患者の診察、検査、診断、治療について経験してもらう。この際には、実際の手技はもとより、その適応や方法の選択などについて指導を受けることになる。定期的に行っている抄読会や症例検討会、学外での研究会などにも積極的に参加してもらう。

講 座 名	脳神経外科学
責 任 者	廣瀬雄一
受入学生数	2～4名
実 習 期 間	8週間コースが原則、分割(4週間)コースも可能
実 習 内 容	脳神経外科病棟において脳腫瘍、脳血管障害、脊椎病変といった神経学的症状の原因になる各種疾患に対する理解を支援する。すなわち手術の他、薬物療法、放射線療法、血管内治療を含めた多角的治療法の実践についても教育する。この他、電気生理学の知識に基づいた機能的脳神経外科の分野についても教育を行い、新しい脳神経外科学の習得を支援する。希望者にはNCUにおける急性期重症脳血管障害、頭部外傷治療の実践を見学することも認められ、救命医療の理解を深める助けとする。いずれの病棟においても指導医の管理のもと、処置、診察への参加を認める。

講 座 名	脳卒中科
責 任 者	中原一郎
受入学生数	3、4名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	1. 脳卒中カンファレンス 月曜～土曜の毎朝 8:30 から行われる本カンファレンスに出席し、前日入院の脳卒中急性期症例(NCU、SCU 入院)の診断、治療について学ぶ。 2. 脳血管外科カンファレンス 水曜 17:00 から、脳血管直達手術の手術適応、戦略を学ぶ。 3. NCU研修 NCU入院症例について、急性期脳卒中の診療をERの段階から、スタッフとともに担当し、診断、治療のプロセスを身につける。なかでも tPA 静注療法、急性期再開通療法の基本を学ぶ。 4. 脳血管外科手術 手術室における開頭手術に入り、開頭手術の基本、脳内血腫、脳動脈瘤手術、バイパス手術などを経験する。 5. 脳血管内治療 ハイブリッド手術室における脳血管内治療に加わり、脳動脈瘤コイル塞栓術、頸動脈ステント留置術などの実際について見学研修する。 6. 脳卒中リハビリテーションカンファレンス 水曜 16:00 から、脳卒中科、リハビリテーション科、脳卒中リハビリテーション認定看護師、MSW などによって行われる本カンファレンスに参加し、急性期からの脳卒中リハビリテーション、院内、院外における診療連携について見学研修を行う。 これらを通して、包括的脳卒中診療の最先端を学ぶ。

講 座 名	整形外科学
責 任 者	藤田順之
受入学生数	5名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	脊椎、膝、股、手、腫瘍の各臨床班から学生の希望により選択し、指導医のもとに外来、病棟、検査、手術などすべての業務に同行する。実際の医行為も、指導医のもとに、かなりの種類を経験する。希望があれば、病棟で準主治医的な業務を担当することも可能である。また、当院では、骨折や多発外傷などの外傷患者も多いので、整形外科的な救急医療についても経験できる。CCSとの最大の違いは、最大5週間という期間を共に過ごすことによって、整形外科医療の本質である自然の治癒力を重視し、運動器の機能回復、向上によって患者さんのアメニティーを追求するという基本姿勢を体得できることである。

講 座 名	整形外科機能再建学(第二教育病院)
責 任 者	寺田信樹
受入学生数	若干名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	整形外科への理解を深めることを目的とする。 実習内容は初期研修医とほぼ同様に、手術助手、病棟処置助手などを指導医と共に行う。

講 座 名	脊椎・脊髄科
責 任 者	金子慎二郎
受入学生数	1名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	病棟：受け持ち患者さんの診療に参加(手術に手洗いをして入る)。 カンファレンスに参加。プレゼンを行う。 手術：手洗いをして実際の手術に入る。 検査：脊髄造影、神経根ブロックを見学。 研究：脊椎グループの基礎研究に参加する。

講 座 名	形成外科
責 任 者	奥本隆行
受入学生数	3名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	外来診察介助、病棟回診(術前指示・術後処置)、 手術の助手、外来手術の助手、アザのレーザー治療介助など (原則として研修医に準ずる)

講 座 名	リハビリテーション医学Ⅰ
責 任 者	大高洋平
受入学生数	同一期間に3名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	主治医として臨床を中心に体験しながら、臨床研究もプレビューする。 1) 患者を担当、治療計画、リハビリ処方、入院管理を上級医と一緒に行う。 2) 各種評価(歩行、ADL、嚥下など)を実際に行ってその意味を考える。 3) 医局員と共に研究テーマを探し、小研究を計画、実施する。 4) 七栗記念病院(回復期リハビリ)や初台リハビリテーション病院(都市型リハビリ)、輝山会記念病院(地域リハビリ)の見学も可能である。

講 座 名	産婦人科学
責 任 者	西澤春紀
受入学生数	一期間に最大5名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	指導担当医師とマンツーマンで、臨床・研究・教育の3つの基本を実地体験する。 臨床は、外来及び入院患者に直に接することにより、診察、検査、診断、治療の流れを修得する。 研究は、教科書からは得られない疑問点を文献的に考察し、症例報告会で発表することにより、病態を解明するための専門的なアドバイスを受けるとともに臨床研究の場に立ち会い、その態度と方法論の基本を学習する。さらに、教室員に準じて、研究会や学会にも積極的に参加する。 教育は、実習中のポリクリ学生の指導を受け持ち、教育に対する能動的な体験をすることより、自己知識を再整理する。 以上を基本概念とします。

講 座 名	産婦人科発育病態医学(第二教育病院)
責 任 者	柴田清住
受入学生数	一期間に2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	ばんだね病院産婦人科発育病態医学講座は、2021年4月現在では7名の医師で、悪性腫瘍診療、良性疾患の腹腔鏡手術、一般周産期診療に取り組んでいます。 講座に所属する人数が少ないことを強みに、下記の様に学生の皆さんへの指導は細やかに、またフレキシブルに行っています。 産婦人科に興味がある、あるいは興味がなくとも外科系診療科で実りある実習がしたい皆さんをお待ちしています。 ①手術 手術があれば原則的に手術野に入ってもらいます。見学から開始し、鉤持ちなどの役割をお願いしています。習熟に応じ、学生であっても腹腔鏡手術でのカメラ持ち等をしてもらいます。また、医局において、開腹手術での糸結びの練習、腹腔鏡下手術での糸結びの練習もしてもらいます。 ②外来 外来には悪性腫瘍から、良性疾患、合併症妊娠まで幅広い疾患の患者が来院されています。外来見学をしてもらい、状況によっては予診をお願いしています。 ③病棟 経膈分娩があるときには、可能な限り見学をしてもらいます。 ④その他 病棟や医局などで、時間があるときにミニレクチャーをしています。毎週水曜日夕方にカンファレンスがあります。

講 座 名	腎泌尿器外科学
責 任 者	白木良一・佐々木ひと美
受入学生数	4～5名(2または3週であれば延べ10名前後)
実 習 期 間	4週間コース、8週間コースどちらでも可
実 習 内 容	当科での実習(選択制臨床実習)を行う学生は、病棟では5名の学生指導医(准教授または講師)の指導下に、自分に割り当てられた入院患者さんに対する医療行為を可能な限り行う。IVPやCTなどの画像検査所見の読影を指導医から学び、今後の治療方針をともに考えて、チームの一員として積極的に診療に参加する。受け持ち患者の手術にも助手として参加し、基本的な手術手技や手術器械の構造、使用法などを学ぶ。また、外来では外来担当医から直接、病歴の聴取の仕方、身体所見の取り方、検査の進め方などの指導を受け、可能性の高い病名と鑑別診断などが列挙できる実力をつける。外来検査にも積極的に参加し、主治医あるいは検査医の指導下で検査手技を学ぶ。モーニングカンファランスや抄読会にも参加し、一人のチューデント・ドクターとしての日課を経験する。 日程の都合が許せば、教室員が部長をつとめる、名古屋掖済会病院、南生協病院、公立西知多総合病院、静岡赤十字病院、平塚市民病院、中津川市民病院など総合病院の泌尿器科での短期実習も可能である。 以下に選択制臨床実習の学生が医師の指導下に行える医療行為を列挙する。 病歴の聴取、触診、直腸診、 採血、静脈注射、点滴のルート確保、 導尿、膀胱穿刺、バルンカテーテルの留置、 IVP、尿道造影検査、超音波検査、 膀胱鏡による膀胱内観察、逆行性尿管カテーテルの挿入 内視鏡手術による凝固止血 手術助手 最後に選択制臨床実習学生諸君に学内実習を通して学んでいたきたいことは、私たち泌尿器科医がチームとして如何に患者さん中心の医療を実行すべく努力しているかということ、言い換えれば、それぞれの患者さんにとって、考えうる限りの科学的、論理的、しかも非侵襲的な優しい医療を実践しようと努めている臨床医チームとしての姿勢である。

講 座 名	眼科学
責 任 者	伊藤逸毅
受入学生数	一期間に最大2名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	1) 外来実習 問診から検査(視力、眼圧、視野など)そして診察と日常行われている外来を実際に体験してもらい眼科診療の基礎を学んでもらいます。ポリクリでは行えなかったような眼底検査なども担当教員が指導します。 2) 手術室実習 教室では網膜硝子体手術を中心に白内障手術、緑内障手術など年間二千例近くの手術を行っている。手術の原理を教員から学びそして理解してもらいその実際を見学し実習後半には顕微鏡下での助手にも挑戦してもらいます。 3) 院外実習(学外実習とは異なる) 眼科には、多くの関連病院があり、それぞれ特色ある診療を行っている。学生の希望により、院外実習として関連病院での実習が可能である。地域医療の実際を学んでもらいます。 (代表的関連病院：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、名城病院、渥美病院、豊橋医療センター、可児とうのう病院など)

講 座 名	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
責 任 者	楯谷一郎
受入学生数	一期間に5名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	<u>知っていますか？医師国家試験で鼓膜所見と頸部の診察が重要なポイントであることを。耳鼻咽喉科・頭頸部外科学の選択制臨床実習はそれができるところです。</u> 実習期間中は、クリニカル・クラークシップの精神にのっとり、担当医師とともに実際に行動し医療行為へ積極的に参加することを通して、プライマリーケアや一般診療に関する基本的な知識、技能および医師としての態度の習得を目指します。これらの経験は翌年、研修医として初めて医療現場に出たすぐその日から、大きく役に立つでしょう。実際、以前、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学選択制臨床実習を選択し、他病院で研修をしている卒業生から、大変役に立ち感謝しているとメールをもらいました。 研究活動もまた、診療と同様に医師としての重要な務めです。現在我々の教室で行っている研究にも参加すると同時に、<u>国際および全国規模の学術集会へも随行し、現在最先端の研究がどのように行われているかを体感してもらいます。</u> 到達目標は以下のとおりです。 1. 視診、触診、聴診などの基本的診察を自らが行うことができること(特に鼓膜所見、頸部の診察)。 2. 担当医の指導のもとに手術の皮膚切開、縫合、採血(動脈血、静脈血)、点滴など基本的医療処置ができ、さらに手術での第1～3助手を務めることができること。 3. 担当患者の病状、治療方針の概要を説明できること。 4. コンピューターを使った医療情報の検索、利用、管理が的確にできること。 【その他】 今までの選択制臨床実習では、学生さんが入院患者さんから親しみをもって「先生」と呼ばれ、とても信頼されていました。

講 座 名	耳鼻咽喉科学・睡眠呼吸学(第二教育病院)
責 任 者	岡野 高之
受入学生数	各コース3～5名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	第1週目：耳鼻咽喉科の基本的診察手技の習得 1)問診：耳鼻咽喉科特有の事項についての問診、アナムネの取り方を学ぶ 2)視診、触診：耳鏡、鼻鏡、舌圧子、間接喉頭鏡、硬性内視鏡、フレキシブルファイバースコープ等を用いた視診の手技を学ぶ。また、頭頸部外科領域腫瘍、感染症局所等の触診について学ぶ。 3)手術見学：耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の手術を見学する。 手洗い、簡単な手術助手も含む。 4)睡眠時呼吸障害の患者に対し、PSG(終夜脳波)、薬物睡眠下内視鏡検査等の実際につき指導医とともに学ぶ。 第2～6週目：手術症例を中心に、指導主治医とともに患者を担当し、術前、実際の手術時、術後における医師としてすべき事柄について学ぶ。実際の手術への参入も含む。 また、外来担当医の助手として、外来患者についても実際に診察、診断し、外来担当医と症例につき討議する。

講 座 名	麻酔・侵襲制御医学
責 任 者	西田 修
受入学生数	同一期間に9名程度まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	麻酔科学とは侵襲制御の学問であり、麻酔行為自体も、血管確保、気道確保から始まり、体液・輸液管理、患者の状態に合わせた呼吸・循環管理などの高度な全身管理に至るまで、ライフサポートのエッセンスに満ちています。麻酔科をじっくりと研修することは、将来医師として働いていく上で最低限必要な全身管理の基本的考え方を学ぶことのできる、この上ない良い機会となるでしょう。 選択制臨床実習では、指導医と行動を共にし、侵襲制御医学の基本から学び、全身管理における基本的な物の考え方と危機管理の姿勢を学びます。コースは、学生の希望に応じアレンジします。重症患者の全身管理を主体に学びたい場合は、ICUでの実習を主体に行い、術中全身管理(麻酔)も含めて学びたい場合は、手術室での実習も含めて行います。輸液、電解質、酸塩基平衡、栄養管理、凝固・線溶、人工呼吸管理、敗血症の病態、急性血液浄化、循環管理の基本などを、実習以外と講義を交えて立体的に学べます。さらに痛みの医学“ペインクリニック”の見学、実習も可能です。タイミングが良ければ神経破壊術などが学べます。 <u>※積極的に実習に参加する意欲のある学生を歓迎します。</u> <u>なお、実習時間中は自習時間を設けません。</u> 【医局からのメッセージ】 当医局の理念は、“教育こそすべて-Edcation is Everything-”。 教育を通して“育った芽が何本もの幹となる”ように良き理解者を増やすことと、将来何人もの患者さんの御役に立てるようになると信じて毎日頑張っています。情熱にあふれた若い医局員の多い明るい医局です。一度経験してみませんか？

講 座 名	病理診断学
責 任 者	塚本徹哉
受入学生数	2 名
実 習 期 間	4 週間、8 週間どちらでも可
実 習 内 容	病理専門医の指導の下に、 1) 興味のある臓器、疾患について集中的に学習し、組織診、細胞診を経験する。 2) 病理解剖に参加し、最終診断までの一連の流れ(肉眼診断、切り出し、特殊染色、免疫染色の意義、診断書作成)について経験、学習する。 3) 臨床各科とのカンファレンス、CPC、カンサーボードに参加する。

講 座 名	七栗記念病院 (リハビリテーション医学Ⅱ、外科・緩和医療学)
責 任 者	園田 茂(リハビリ・全体統括)、臼井正信(外科・緩和医療学)
受入学生数	リハビリ:3名まで、外科・緩和医療学:3名まで
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可
実 習 内 容	◆リハビリテーション医学Ⅱ リハビリ科の主治医とともに臨床に参画し、高齢者医療で必須となる障害者の診かた、リハビリ治療・処方のエッセンスを身につけます。 ・治療計画、処方、入院医療管理を上級医と一緒にを行います。 ・評価(歩行、ADL、嚥下、筋電図など)を体得してもらいます。 ・脳卒中や脊髄損傷などに関して多面的に学びます。 1週間のポリクリでは感じにくかった患者の状態の変化やリハビリ医の必要性がわかるようになります。 ◆外科・緩和医療学 緩和ケア病棟および一般外科病棟での医療に参加します。 ・緩和ケア病棟で医療チームの一員として疼痛管理や心のケアなどの臨床を体験します。 ・Nutrition Support team (NST: 栄養サポートチーム)の一員としてミーティングやラウンドに参加していただきます。 ・現在、我が国で最も求められている医療のひとつである“がん治療における代謝学的アプローチ”についても修得いただけます。 ◆七栗記念病院(ミックス) 上記の2科を混ぜて七栗で学習できるコースです。 ・希望者の要望に合わせてコーディネートします。

講 座 名	岡崎医療センター
責 任 者	有嶋拓郎(内科(救急総合内科)・全体コーディネート)
受入学生数	外科：2名、内科：2名
実 習 期 間	8週間コース、分割(4週間)コースどちらでも可 ① 外科(外科、呼吸器低侵襲外科) 2つの講座のどちらか一方を8週間もしくは、それぞれ4週間ずつで配属します。 分割(4週間)コースを希望する場合は、どちらか一方のみの配属となります。 ② 内科(循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、脳神経内科、総合診療科、救急総合内科) 大内科講座制をひいていますので、カッコ内の2診療科を選択していただき4週ずつ回ります。組み合わせは自由です。 8週間を同一診療科で回ることも可能です。 分割(4週間)コースを希望する場合は、同一診療科のみの配属となります。
実 習 内 容	【学んで欲しいこと】 地域の人に支えられて、地域の人のために役に立つ医療を真摯に実践しています。なぜなら『Ultimate Localism lead to Ultimate Globalism』と信じるからです。とにかく学びたい意欲のある学生さんはぜひ応募していただきたいと思います。 上記の目標を実現するために、診療チームの一員として、傷病者の病態把握することに努め、診療に参加する。症例検討会への参加、プレゼンテーション、患者・家族への病状説明への同席、サマリの作成など普通に実施される臨床にスチューデントドクターとして、積極的に参加していただきます。 上記の目標達成のために、少数制で受け入れ、丁寧な対応を約束します。それでも、不都合なことがあれば、学生との対話を基本にして互惠互助の精神で是正していきます。 イ) 1週目の月曜日午前にオリエンテーションを行い各自の目標設定を明確にします。 ロ) 2週目3週目 合同レクチャーを企画して国試症例問題を基本とした臨床推論を学ぶ時間を作ります(90分程度)。 ハ) 4週目の最終週に症例のプレゼンテーションをする時間を1人20分程度作り、病院合同の報告会を企画します。学んだことのアウットプットに挑戦する時間を確保します。